

研究課題名	本院における造血幹細胞移植後成績とエピトープ解析の後方視的解析
研究期間	実施許可日 ～ 2028年 12月 1日
研究の対象	2011年1月から2028年5月の間に、広島大学病院で造血幹細胞移植をされた患者さんおよびドナー
研究の目的・方法	<p>研究目的：本研究で当院における造血幹細胞移植のエピトープ解析を行うことにより、免疫反応の違いやリスクなどが解明され、さらに安全で有効な造血幹細胞移植医療に貢献するために、この研究を計画しました。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータと骨髄・臍帯血バンク情報を使用して、エピトープの有無が移植の予後や有害事象に与える影響について考察します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>カルテから使用する内容は、年齢、体重、性別、病名、薬歴、治療歴、移植歴、転帰、血液型検査、血液検査（血算、生化学、CD34細胞数、TNC、キメリズム解析、骨髄所見）抗HLA抗体検査、HLA typing、細胞性免疫検査、ドナー情報（HLA typing、血液型、CD34細胞数、TNC）</p> <p>骨髄・臍帯血バンク情報（ドナーHLA typing、血液型、CD34細胞数、TNC）です。</p> <p>（個人を特定可能な情報は解析に用いません）</p>
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	実施許可日
個人情報の保護	<p>情報を利用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門 輸血細胞療法グループ</p> <p>栗田絵美</p>
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。</p>

なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門

担当者：栗田絵美

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5582